

住民福祉活動計画

すべての人を大切に
笑顔あふれる わがまち・矢倉

平成23年3月

矢倉学区社会福祉協議会

草津市社会福祉協議会

基本理念

すべての人を大切に 笑顔あふれる わがまち 矢倉

地域でみんなが助け合い、笑顔が進めていけるように、活動計画を策定し、あふれる住みよい心豊かなまちづくりを次の取り組みを計画的に進めていきます。



みんなで支えあうまちづくり



- 向こう三軒両隣の支えあう心を育てます。
- 地域の活動に進んで参加しましょう。
- 福祉協力委員の輪を広げます。



活動の拠点



見守り活動



交流の場



安心して子育てができるまちづくり

- 子ども達の見守り活動を推進します。
- あいさつ運動を推進します。
- 子育てサロンを支援します。



長寿を祝う



平和を祈念して



福祉講座



高齢者が安心して暮らせるまちづくり



- 見守り訪問活動を推進します。
- 交流の場（サロンなど）の充実を図ります。
- 高齢者のサークル活動を推進します。



障がい者にやさしいまちづくり



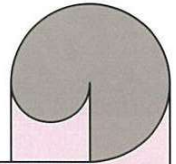
- お互いを理解し助けあう心を育てます。
- 講座や集いに参加しやすい環境を整えます。



矢倉小学校での点字体験



三つ葉のクローバーは、「希望」「信仰」「愛情」の印とされ、四つ葉のクローバーを見つけると「幸福」になると言われています。「福祉」は、「幸福」の意味であり、策定委員会において、矢倉学区の皆さんの幸福を願ってこの計画書に四つ葉のクローバーのイラストをいれました。



住民福祉活動計画策定の取り組み

草津市では、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、市民参加による草津市地域福祉計画が策定され、これをうけて草津市社会福祉協議会では、平成20年1月に「こころ温かく 支えあい 住みつづきたい福祉のまち・くさつ」を基本理念とした「草津市地域福祉活動計画」が策定されました。

矢倉学区社会福祉協議会では、その計画における地域福祉活動推進の基本目標である「くらしの課題を明らかにし、解決に向け住民みんなで話し合い取り組む地域福祉活動の促進」を具体化するために、草津市社会福祉協議会と協力し、



問題の解決を図る仕組みをつくることを目的に矢倉学区住民福祉活動計画の策定に取り組みました。

「地域福祉懇談会」や「やすらぎ学級」からの意見を課題別にあげ、学区社協活動の点検などひとつひとつ検証しながら、17回の策定委員会の協議を経て策定しました。平成23年度からの4年間で、この計画の具体化を図るため矢倉学区社協の事業計画に反映させ、実施していきます。



矢倉道標

福祉指標の推移（各年度4月1日現在）

（単位：人）

指 標	平成10年度		平成15年度		平成20年度		平成22年度	
	矢 倉	草津市	矢 倉	草津市	矢 倉	草津市	矢 倉	草津市
人 口	8,140	104,680	8,756	113,169	9,063	117,869	9,375	121,084
世 帯 数	3,048	37,443	3,551	42,808	3,647	47,427	3,730	48,493
65 歳 以 上 人 口	879	11,681	1,102	14,789	1,518	18,987	1,623	20,027
高 齢 化 率 (%)	10.8	11.16	12.59	13.07	16.75	16.11	18.22	17.24
15 歳 未 満 人 口	1,121	16,831	1,344	17,471	1,468	18,121	1,618	18,835
年 少 人 口 比 率 (%)	13.77	16.08	15.35	15.44	16.2	15.37	17.26	15.56